

# 愛知県自動車排出窒素酸化物及び自動車排出粒子状物質 総量削減計画における環境目標の達成状況等について

## 1 環境目標等の達成状況の概要について

### (1) 自動車NO<sub>x</sub>・PM法対策地域の範囲

総量削減計画を策定する地域は以下のとおり。



自動車NO<sub>x</sub>・PM法対策地域※  
(2001年11月1日現在の行政区画61市町村)

※自動車NO<sub>x</sub>・PM法対策地域  
自動車の交通が集中している地域で、  
大気汚染防止法の規定のみでは  
大気環境基準を確保することが困難  
であるとして国に指定された地域。

図1 愛知県内の自動車NO<sub>x</sub>・PM対策地域

## (2) 環境目標の達成状況

県内対策地域の、2024年度における環境目標の達成状況は以下のとおり。

項目	環境目標	達成状況
二酸化窒素	大気環境基準確保	一般環境大気測定局(54局)及び自動車排出ガス測定局(24局)の 全てで環境基準を達成 (2024年度)
浮遊粒子状 物質	大気環境基準確保	一般環境大気測定局(53局)及び自動車排出ガス測定局(24局)の 全てで環境基準を達成 (2024年度)

## (3) 自動車NO<sub>x</sub>・PM排出量の目標量及び実績量

県内対策地域の、2026年度（令和8年度）を目標年度とした排出目標量及び実績量は以下のとおり。

	排出目標量(2026年度)	実績量(2024年度)
窒素酸化物排出量(t/年)	16,117	8,435
粒子状物質排出量(t/年)	367	149

## 2 環境目標等の達成状況の詳細について

### (1) 県内対策地域の二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) の状況

ア 大気環境基準達成率は図2のとおり。

2024年度は、一般環境大気測定局（54局）及び自動車排出ガス測定局（24局）のすべてにおいて環境基準を達成した。

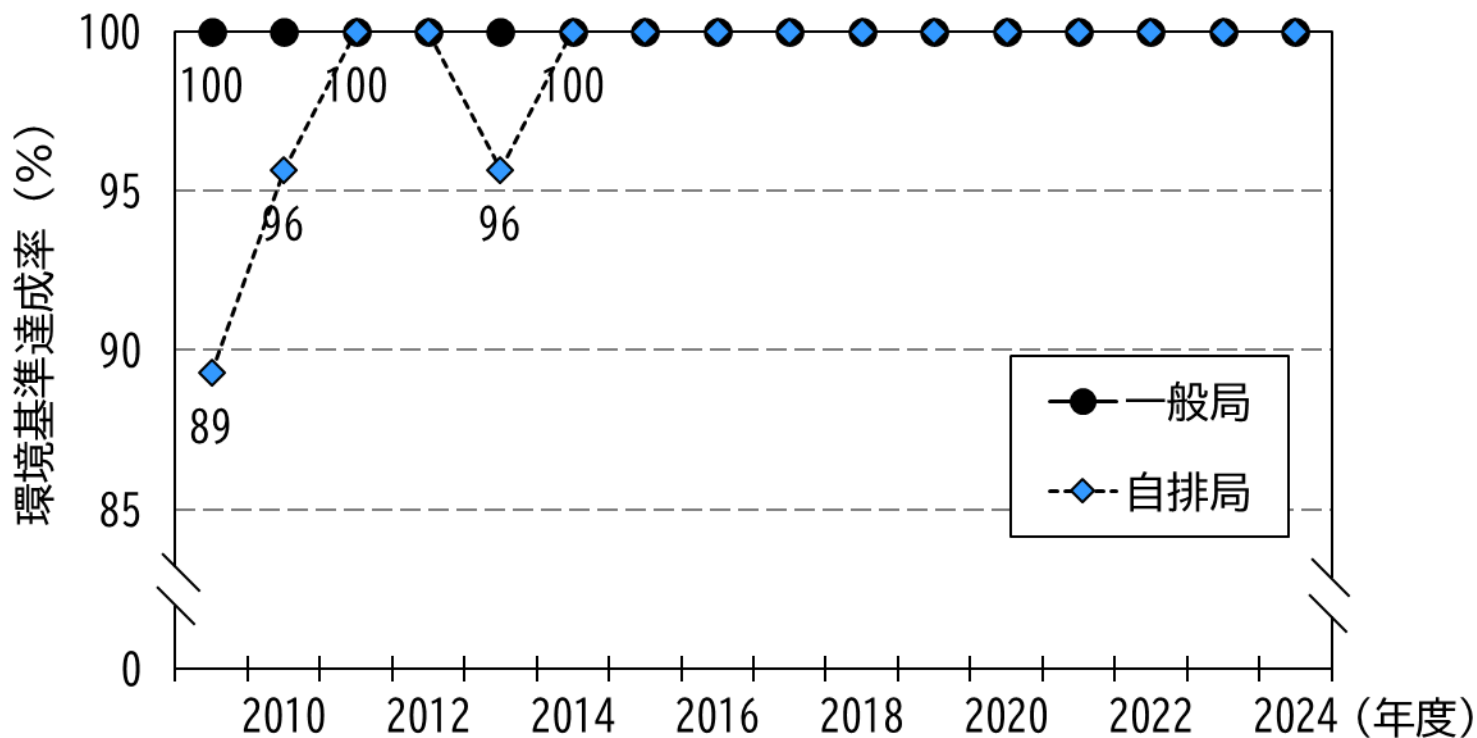


図2 愛知県内対策地域における二酸化窒素の環境基準達成率の推移

イ 二酸化窒素の濃度（年平均値）の推移は図3のとおり。

愛知県では全国と比較して年平均値が高い傾向にあるが、その差は小さくなってきており、自排局では全国とほぼ同水準となっている。

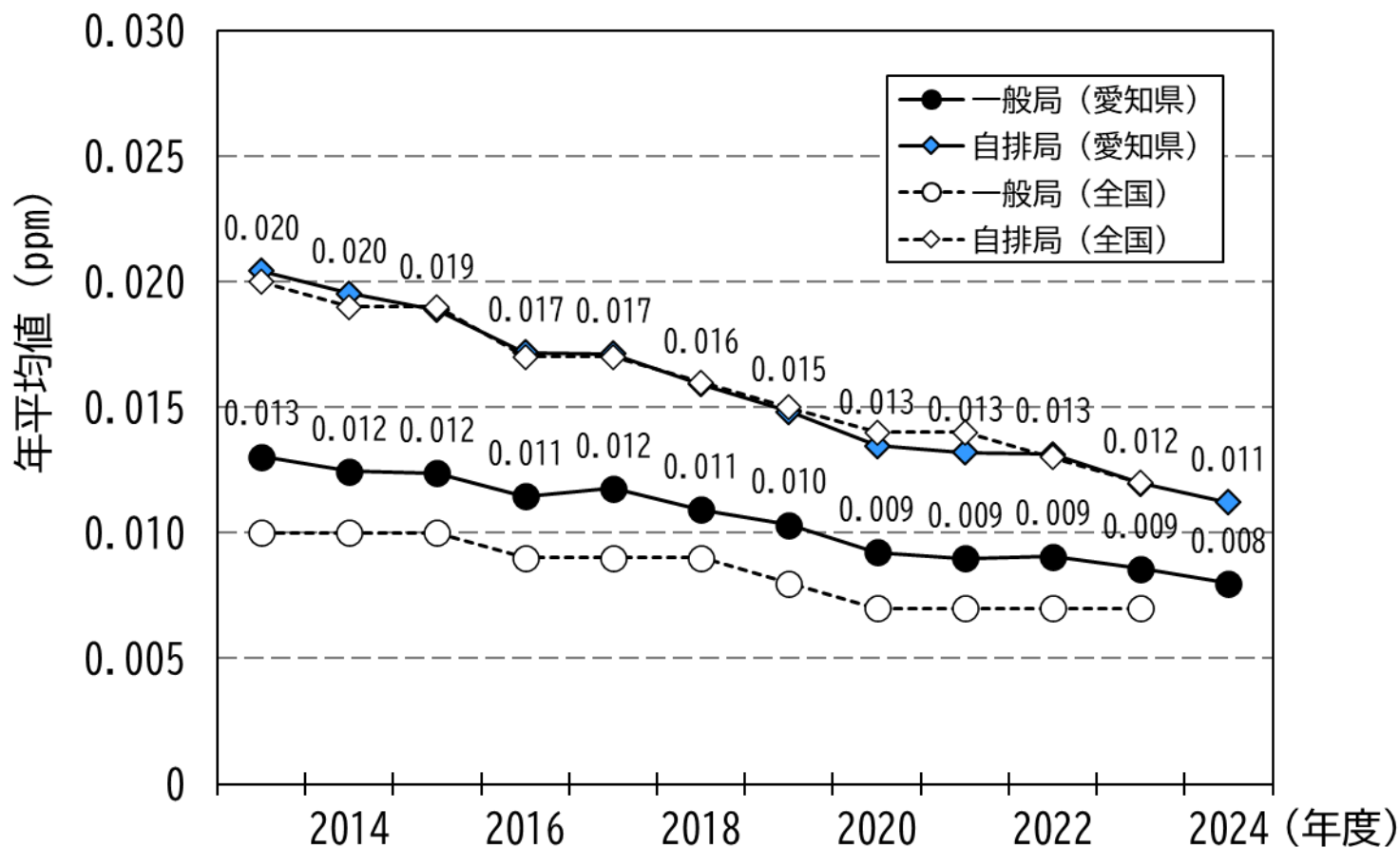


図3 愛知県内対策地域における二酸化窒素の濃度（年平均値）の推移

ウ 窒素酸化物の自動車排出総量の推移は図4のとおり。  
排出総量は順調に減少し、2017年度以降の排出総量は目標量を下回っている。

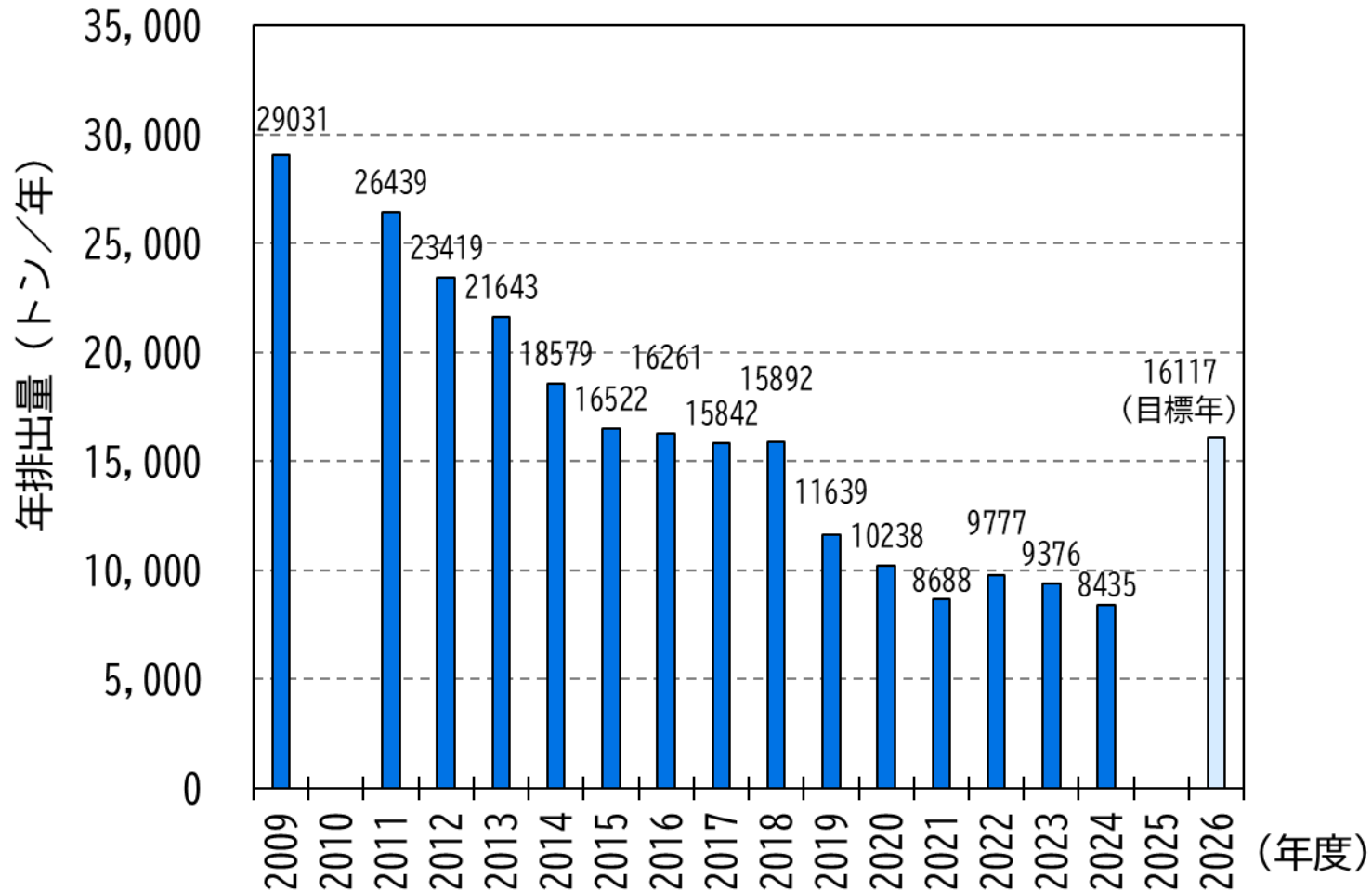


図4 愛知県内対策地域における窒素酸化物の自動車排出総量の推移

## (2) 県内対策地域の浮遊粒子状物質（SPM）の状況

ア 大気環境基準達成率は図5のとおり。

2024年度は、一般環境大気測定局（53局）及び自動車排出ガス測定局（24局）のすべてにおいて環境基準を達成した。

達成率が著しく低い2011年は、黄砂の影響と考えられる。

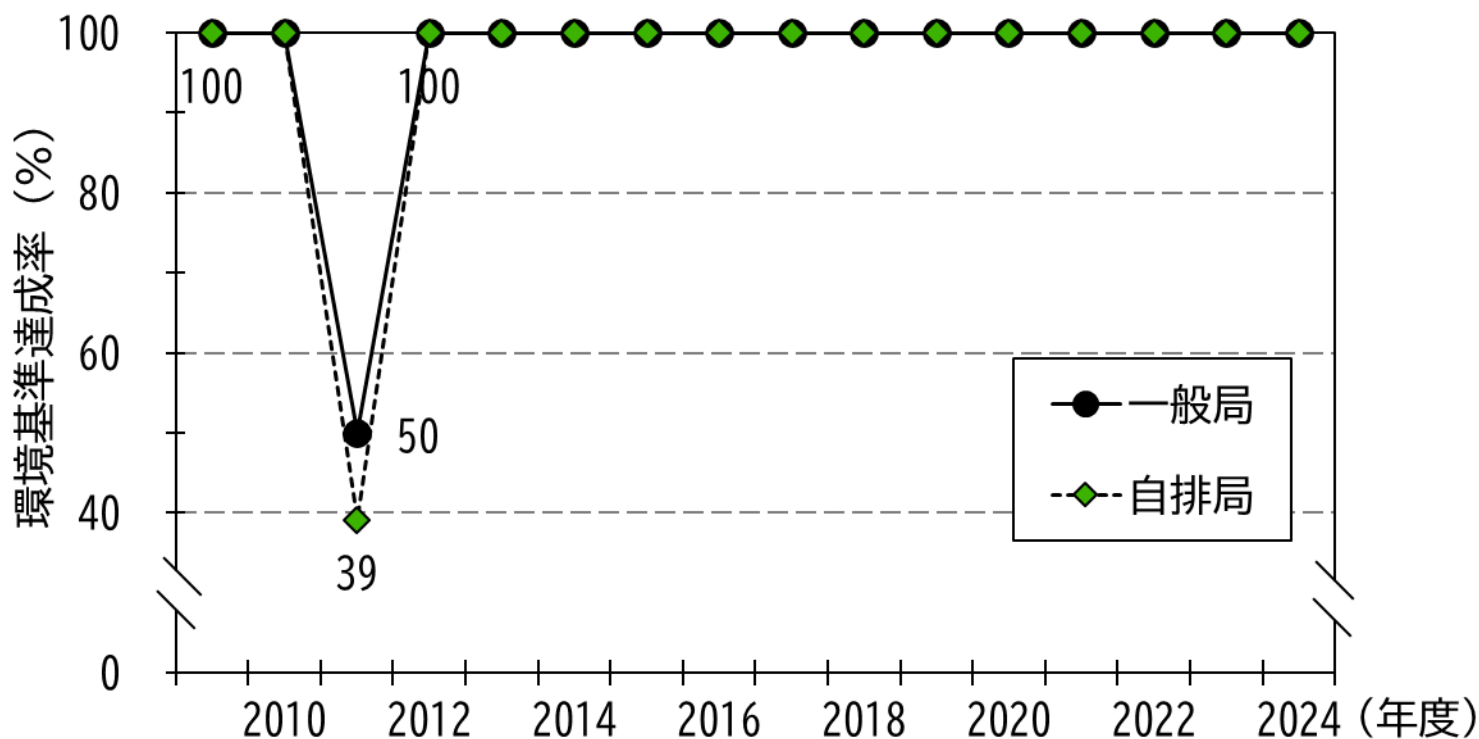


図5 愛知県内対策地域における浮遊粒子状物質の環境基準達成率の推移

イ 浮遊粒子状物質の濃度（年平均値）の推移は図6のとおり。  
愛知県では全国と比較して年平均値が高い傾向にあったが、その差は小さく  
なっており、全国とほぼ同水準となっている。  
また、一般局と自排局の差もなくなりつつある。

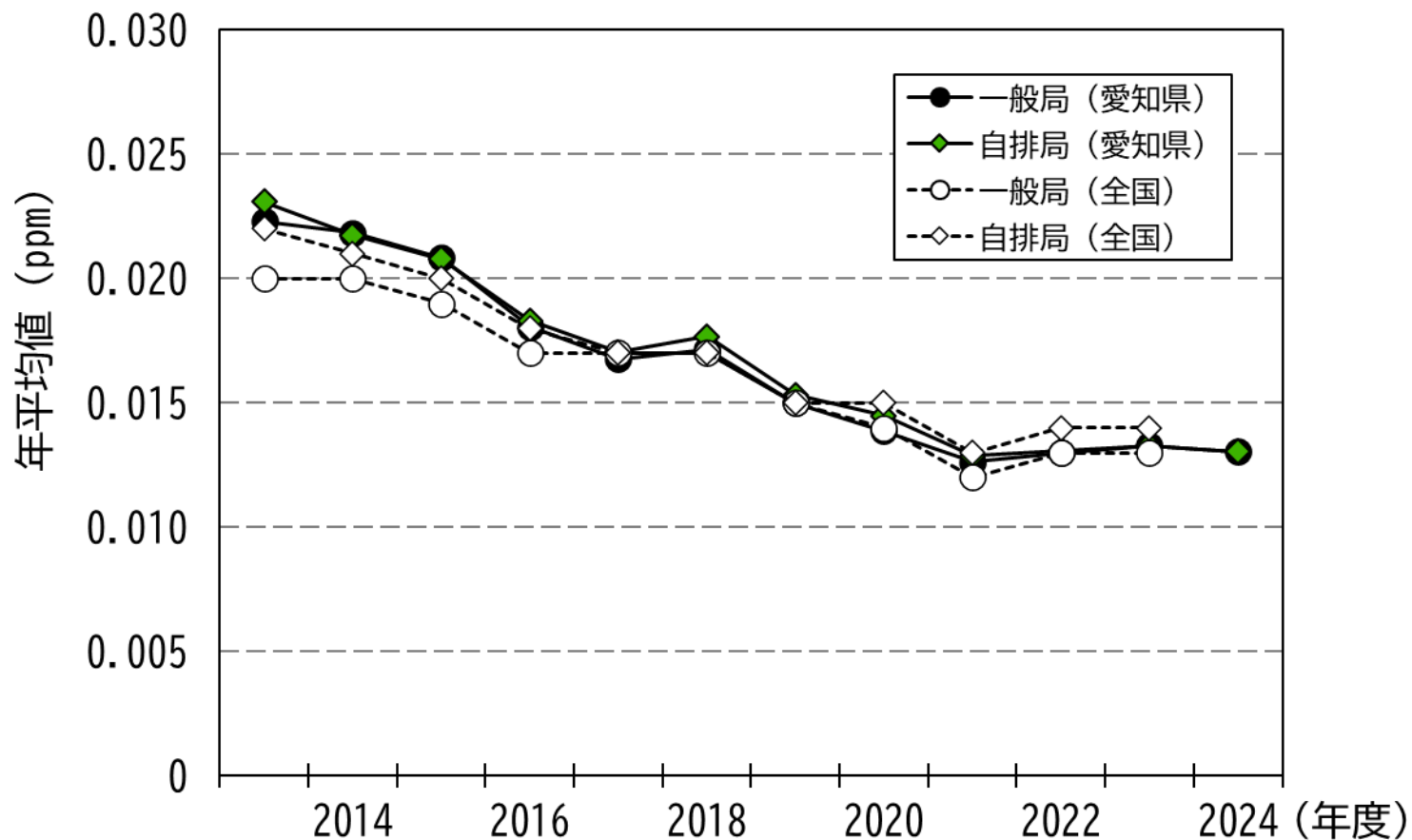


図6 愛知県内対策地域における浮遊粒子状物質の濃度（年平均値）の推移

ウ 粒子状物質の自動車排出総量の推移は図7のとおり。  
排出総量は順調に減少し、2019年度以降の排出総量は目標量を下回っている。

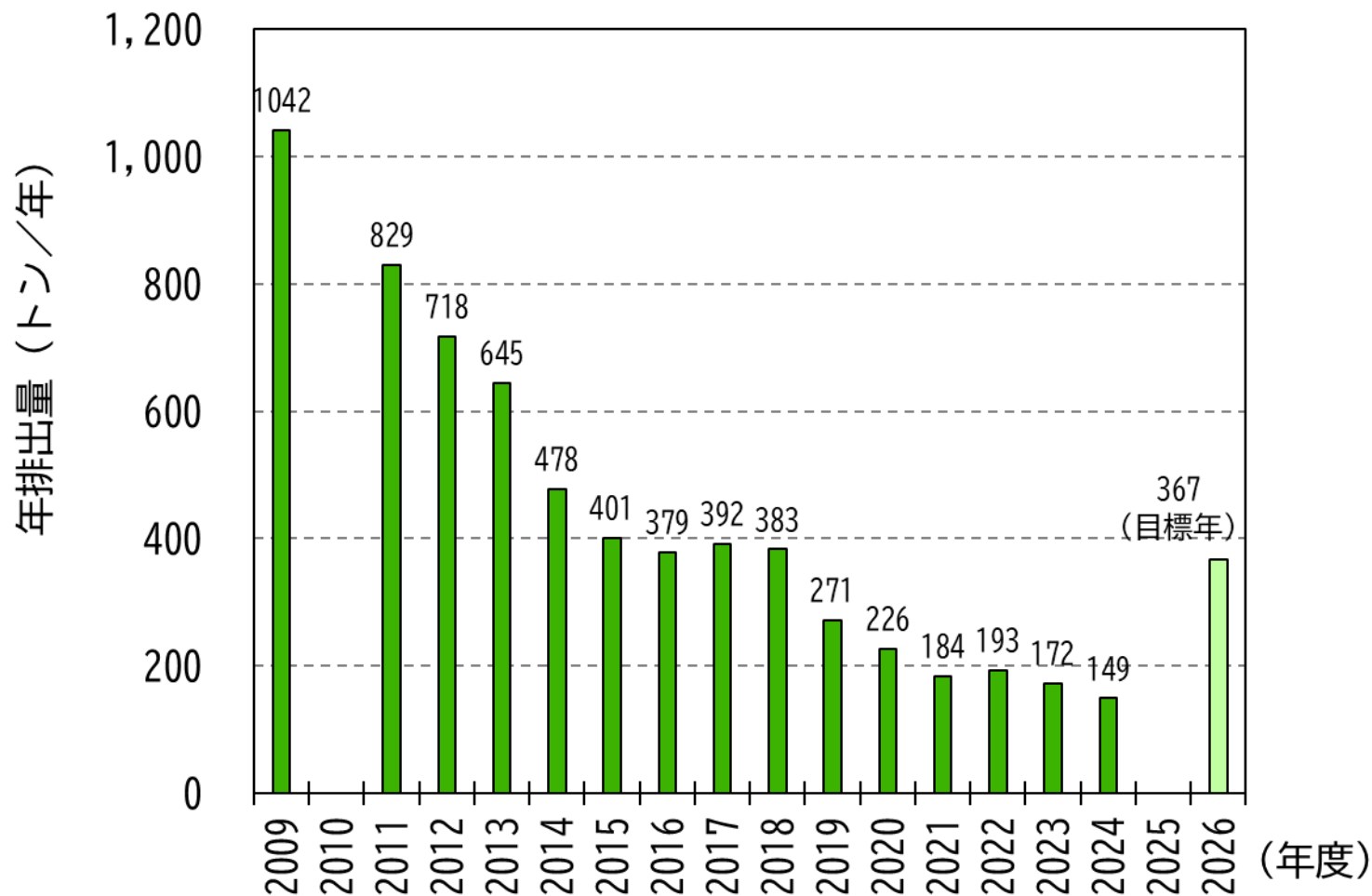


図7 愛知県内対策地域における粒子状物質の自動車排出総量の推移